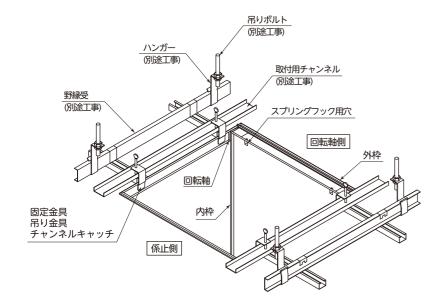
#### スプリングフック取付位置対応表

L=600mm仕様では、野縁受に落下防止ワイヤーを巻きつけて施工するため、外枠および天井下地材への追加工は不要となります。 また、内枠へのスプリングフックは回転軸側のみ取付可能となります。



内枠スプリングフック取付位置		
	回転軸側	側面
OPHII	0	X
SEII	0	X
SD	$\circ$	X
GMI	$\circ$	X
GS	0	X
MMHII	0	X
MMII	0	X
NT	$\circ$	X
AT	0	X
AS	0	X
NKT	0	X

#### お問い合わせ先は、こちらまで

ご使用の製品の型式および、不具合の内容をご確認のうえ、ホームページもしくはQRコードへアクセスください。

**P ナカ**工業株式会社 **アナカ・テクノナタル**株式会社 URL https://www.naka-techno.co.jp

URL https://www.naka-kogyo.co.jp



携帯のカメラで左の QR コードを読み取り アクセスしてくださ

●商品改良のため、記載内容については予告なしに変更することがありますのでご了承ください。●無断転載を禁じます。

11式施-般-WIRE600-2型

### 天井点検口

# 内枠落下防止ワイヤー (L=600mm)

安全上のご注意

使用前に本書をよくお読みの上、正しく使用してください。また、ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果 に結びつく可能性があります。いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

オプション対応

施工業者様用

#### 用語および記号、絵表記の説明

★注意 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、物的損害の発生が想定される内容を示しています。

絵表記の例

■ 記号は、行為を強制すること(必ずすること)を告げるものです。図の中や近くに具体的な注意内容が描かれています。

#### はじめに

この施工マニュアルは、内枠落下防止のオプション部品についてご使用いただくためにまとめたものです。ご使用前には必ずこの施工マ ニュアルの両面をよくお読みの上、取り付けを行ってください。

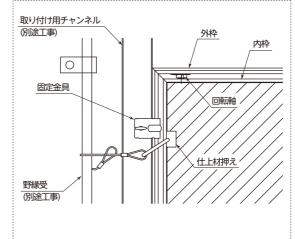
#### 対応機種

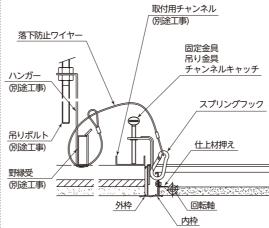
本品は、ナカ工業(株)製の天井点検口OPHII、SD、SEII、GMII、GS、MMII①、MMHII、NT、AT、ASタイプにご使用いただけま す。他社製品にはご使用できません。

#### 基本納まり(固定金具:吊り金物)

※ここでは各タイプ共通の納まりについて説明しています。

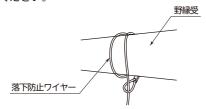
天井材の厚み、取付金具の位置によって各タイプの納め方は異なりますので、次ページの「施工手順」に従ってタイプ別に施工してください。





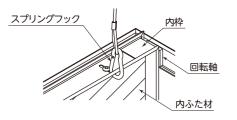
### (1) 落下防止ワイヤーを野縁受へ取り付ける

落下防止ワイヤーを野縁受に一周させて取り付けてください。野縁受 の位置によって、落下防止ワイヤーが長すぎる場合は、数回巻いて調 整してください。



#### (2) スプリングフックを内枠へ取り付ける

内枠の長穴部にスプリングフックを取り付けてください。内ふた材の 厚みやタイプによって長穴に取り付けできない場合は、別途内枠に穴 開け追加工が必要となります。



### (3) 開閉動作を確認する

#### ⚠注意

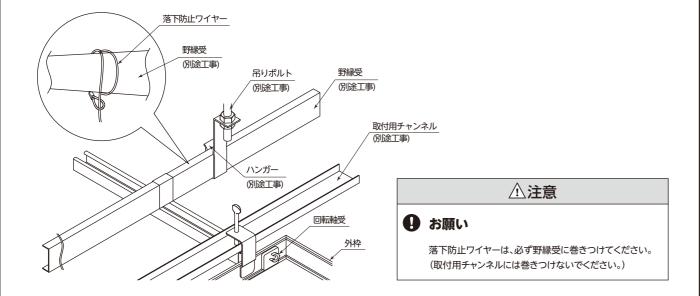
● お願い

内ふたの開閉動作に支障がないことを必ず確認してから施工を 完了してください。

### 施工手順

## 1 落下防止ワイヤーの巻きつけ

落下防止ワイヤーを野縁受へ一周させて取り付けてください。野縁受の位置によって、落下防止ワイヤーが長すぎる場合は、数回巻いて 調整してください。

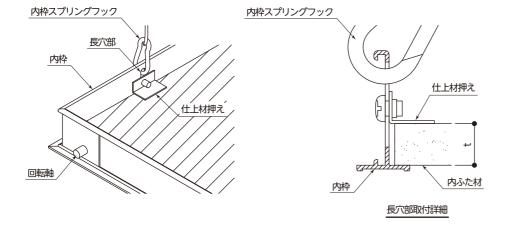


# 2 内枠のスプリングフック長穴取付の確認

仕上材押えを固定している長穴にスプリングフックが取り付け可能か確認してください。内ふた材の厚みやタイプによって長穴に取り付け できない場合は、下記のように穴あけ追加工が必要となります。

※GMI、NKTにつては、スプリングフックの長穴取付は不可となります。

タイプ	長穴対応内ふた材厚み(mm)
OPHI, SEI, SD, GS	t ≦22
NT	t ≦21
MMII), MMHI, AT	t ≦18
AS	t ≦16
GMI, NKT	長穴使用不可

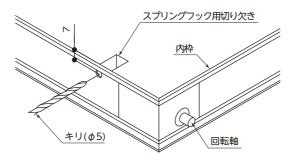


#### 施工手順

# 3 内枠のスプリングフック取付穴追加工

スプリングフックが内枠の長穴に取り付けできない場合は、内枠回転軸側の上端部より約7mmの位置にφ5キリの穴を開けてください。 OPHII、SEII、SD、GSは内ふた材厚み t > 21mm、NTは内ふた材厚み t > 20mmのとき、内ふた下地材に切り欠き加工してください。

#### 回転軸側追加工詳細



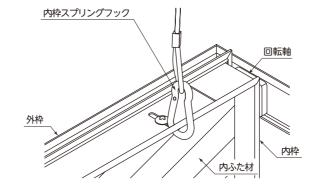
内枠のスプリングフック取付位置を確認してください。 回転軸側にのみ取付が可能です。



タイプ	切り欠き必須内ふた材厚み(mm)
OPHIL SEIL SD. GS	t >21
NT	t >20

# 4 スプリングフックの取付、開閉動作の確認

内枠へスプリングフックを取り付け、内ふたの開閉動作に支障がないか確認してください。



### 



